

問

福島市の水道水は、各企業さまはもちろん学校、団体などさまざまシーンでご利用いただいております。こだいたいしている皆さまにいろいろなお話を伺っております。

ユーナー訪問

使っています福島市の水道水

福島工場

株式会社ヤクルト本社



※商品は掲載当時のものです。

[vol.1 2015.7月8月号]

今までの
ユーザー訪問は
こちら



福島市立清明小学校

トーニチ株式会社

ピュアスポート

福島から泳げない子をなくしたいがテーマの「ピュアスポーツ」。宮城で創業した際は地下水でしたが、今はすべての店舗とも水道水。高齢の方も多く通われ、筋力を養い腰痛などの改善に努めるほか、バランス能力を向上させたりするなど水泳は効果がいっぱいあります。

プールや水飲み場などで利用している水道水。水道局では水道の理解を深めてもらうため、「水道出前教室」を行っています。どのように水が送られているのかを勉強したり、濁り水をきれいにする実験をしたりと、児童たちも積極的に発表や質問を行い真剣に取り組んでいました。



[vol.6 2016.9月10月号]

株式会社
荏原環境プラント



[vol.15 2018.11月12月号]

美容室サンテリア



[vol.11 2017.11月12月号]

株式会社福島製作所



福島市が誇る水道水 きれいで良質な水源

福島市の水道水の水源

である摺上川ダムの上流は、条例で水道水源保護地域に指定されています。そのため、水質汚濁のないきれいな良質な水の供給を可能としています。

「すりかみ浄水場」に送られた水は、汚れが少ないため、臭いなどを取り除くための高度浄水処理の必要がなく、薬品の使用量も阿武隈川を減らすことに取り組んでいます。

今後も変わらない水道水を供給するために



水道管から離れた お宅でも大丈夫 お得な制度のご案内

住宅へ水道を引く工事をするためには、水道局への申請が必要となります。工事申請や各種制度申請、水道加入の手続きは、指定業者*が行います。工事は必ず指定業者に依頼してください。

*指定業者一覧はホームページをご覧になります。

水道管布設工事助成制度
配水管布設工事助成制度

道路下に布設されている水道管から、住宅の前面道路まで水道管を引く工事費用は、原則個人のご負担となります。しかし、その費用を水道局で助成する制度です。
※福島市の給水区域内において対象戸数が3戸(複数管解消を含む)
以上の場合、対象となります。

※助成額・助成条件など詳細はホームページまたは給水課まで。

工事資金借入時は無利子で

給水装置工事資金融資あつせん制度

給水装置工事費用を金融機関から借り入れする場合、利子分を水道局で負担する制度。井戸水などの自家用水道から水道へ切り替える方が対象です。

※あつせん限度額や返済方法など詳細は、ホームページまたは給水課まで。

市では、今後の水道事業について①本格的な維持管理時代への移行②災害対策の強化③水需要の減少対策といつた3つの重要課題があります。これら3つの課題を踏まえ、次の4つのことを取り組んでいます。

①「水源から蛇口までの水質の管理を徹底する

②「水源から蛇口までの良質な水道水の源とな

③「お客様までつなぐ取り組み」
④「水源保全活動など、

長寿命化・耐震化を計画的に行うなど、災害に強い水道への取り組み」
「お客様までつなぐ取り組み」
「水源保全活動など、良質な水道水の源とな

る水源を今後も保護しながら、自然環境の負荷を低減する取り組み」
今後も「いいのちの水」を絶やすことなく、信頼され親しまれる水道を目指し、次の100年へ挑戦します。

水道加入については給水課までお問い合わせ下さい。

【給水課 TEL 024(535)1126】

またはホームページをご覧ください。



ホームページは
こちら